

令和6年2月定例会

(2024年)

市議会議案参考資料

(予算常任委員会 文教市民分科会提出分)

吹 田 市

議案番号	部 名	ペー ジ 番 号	資 料 名	要求委員名		
議案第29号	市 民 都市魅力	5~6	各種イベント実施時の合理的配慮等に関する周知の状況	五十川		
議案第29号	市 民	7	府内各市町村のパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明制度の導入時期及び制度と連動している主な事業の一覧	玉井		
議案第29号	市 民	8	困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援法）に係る取組	玉井		
議案第29号	都市魅力	9~10	吹田市情報発信プラザに係る定期建物賃貸借契約の概要、更新理由・根拠及び過去3年間の事業実績	五十川		
議案第29号	都市魅力	11	文化振興事業等における奨励金に関する近隣他市の状況	五十川		
議案第29号	都市魅力	13	吹田市情報発信プラザ閉鎖に伴う経費比較及び来訪者数推移	小北		
議案第29号	学校教育 地域教育	15	令和6年度（2024年度）新規・拡充事業における検討経過及び根拠となる行政計画	五十川		
議案第29号	学校教育	16~18	令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧	五十川		
議案第29号	学校教育	19~20	令和5年度（2023年度）小学校学級数・教職員数一覧 令和6年度（2024年度）小学校学級数・教職員数見込み一覧	五十川		
議案第29号	学校教育	21~22	令和5年度（2023年度）中学校学級数・教職員数一覧 令和6年度（2024年度）中学校学級数・教職員数見込み一覧	五十川		
議案第29号	学校教育	23	山五・山三小学校の統合に向けた予算及び実施事業等	五十川		
議案第29号	学校教育	25	北摂各市及び府内各中核市における学校体育館空調設備目的外使用に関する費用徴収状況	五十川		
議案第29号	学校教育	27~28	新しい教育支援教室に関する子供や保護者等からの意見及び人員体制、支援予定内容	五十川		
議案第29号	学校教育	29~30	システム導入前後の学校給食の献立作成に関する職員体制と事務内容（小学校及び中学校）	五十川		
議案第29号	学校教育	31	学校図書に係る資料購入費（当初予算額）の推移（平成30年度（2018年度）～令和6年度（2024年度））	五十川		
議案第29号	学校教育	33	過去5年間の小・中学校の不登校児童・生徒数の推移	玉井		
議案第29号	学校教育	34	過去5年間の小・中学校の支援学級、通級指導教室の設置数と児童・生徒数の推移	玉井		
議案第29号	学校教育	35~36	不登校児童・生徒支援事業の詳細	小北		
議案第29号	地域教育	37~39	令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧	五十川		
議案第29号	地域教育	41	放課後キッズスクエアの実施状況及びスタッフの配置状況等	五十川		
議案第29号	地域教育	42	留守家庭児童育成室における主要設備の改修等に係る検討状況	玉井		
議案第40号	市 民	43	令和4年度（2022年度）国民年金事務費交付金の返還に係る補正予算について	五十川		
議案第40号	地域教育	45	過年度国庫支出金等返還金一覧（地域教育部所管分）	五十川		

各種イベント実施時の合理的配慮等に関する周知の状況

(市民部所管分)

No.	所管室課名	イベントの所管室課における対応
1	市民総務室	消費生活に関わる市民向けイベントを実施する際、手話通訳者を配置。申込み時に希望を確認するとともに手話通訳者に近い客席を御案内する。 補助事業についても検討を呼びかける。 【行事】暮らしアップセミナー
2	人権政策室	吹田市・吹田市教育委員会・吹田市人権啓発推進協議会（人権協）の共催事業として人権啓発イベントを実施する際、手話通訳者を配置。手話通訳者に近い客席を案内するため、事前の申込み受付時に手話通訳の希望を確認している。 【行事】憲法と市民のつどい、市民ひゅーまんセミナー、人権フェスティバル 小学校区ごとに組織された人権協地区委員会が実施する令和6年度の補助事業については、事務説明会で検討を呼びかけ。 【平和祈念資料館】 障がいのある来館者が展示物等を観覧する場合、職員が必要に応じたサポートの提供に努める。
3	人権政策室 (交流活動館)	人権講演会を開催する際、事前の申込み受付時に手話通訳の希望を確認する。 「人・つながり・きしべプラザ」や「サマーフェスタ」等の人権啓発イベントの開催にあたっては、車椅子での動線確保や座席の配置等に配慮しているが、引き続き合理的配慮のあり方を検討していく。
4	人権政策室 (男女共同参画センター)	各種の講座は、男女共同参画週間やW(ダブル)リポンプログジェクトの一環として行うものも含め、基本的に手話通訳付きで実施。受講者を募集する際、手話通訳の希望を確認している。
5	市民自治推進室	市民自治推進や市民公益活動支援のイベント等を実施する際、事前の申込み受付時に手話通訳の希望を確認した上で手話通訳者を配置。また、市民公益活動センターの指定管理者募集要項において、障がいのある人に対して、差別することを禁止し、合理的配慮を踏まえて、手話通訳等の配置等適宜対応するよう明記しており、指定管理者は履行している。 【行事】市民自治講演会、市民公益活動促進補助金交付事業報告会、同交付審査プレセッション、市民公益活動センターの講座・研修会、みんなのSUITA DAY(市民公益活動啓発の市民フェス)など また、令和6年度の市民公益活動促進補助金の募集要項において、交付事業としてイベント等を実施する場合は合理的配慮を踏まえて、手話通訳等の配置等適宜対応するよう明記している。

(都市魅力部所管分)

No.	所管室課名	イベントの所管室課における対応
1	地域経済振興室	<p>主催事業については、配慮が必要な場合にできる限りの柔軟な対応を行うこととしている。</p> <p>主催事業である産業フェアは、令和6年度(2024年度)の実施に向け、講演会等のプログラムに手話通訳者の配置を行えるよう、調整を進めている。</p> <p>補助事業等、その他のイベントについては、それぞれのイベントの性質や合理的配慮を必要とする方の個別の状況に応じた柔軟な対応を行うよう、関係者に対して求めていく予定。</p> <p>【行事】産業フェアほか</p>
2	シティプロモーション推進室	<p>主催・共催事業については、配慮が必要となる場合は事前に申し出ただくよう、ホームページに記載し周知することとしている。</p> <p>不特定多数が参加するイベントは、状況等に応じ手話通訳者を配置する。また、イベントへの出店者には、合理的配慮の提供が義務化されること、合理的配慮の提供事例等も含めて周知をする。</p> <p>補助事業については、それぞれのイベントの性質や合理的配慮を必要とする方の個別の状況に応じた柔軟な対応を行うよう、関係者に対して求めていく予定。</p> <p>【行事】すいたフェスタほか</p>
3	文化スポーツ推進室	<p>主催・共催事業については、コンサートや演劇等の文化行事、スポーツ大会等のイベント等、多岐にわたるイベントを実施しているため、それぞれのイベントの性質や合理的配慮を求めた方の障がいの状況等に応じ、できる限り柔軟な対応を行い、多様な方に参加いただけるよう努めている。</p> <p>補助事業等、その他のイベントについては、それぞれのイベントの性質や合理的配慮を必要とする方の個別の状況に応じた柔軟な対応を行うよう、関係者に対して求めていく予定。</p> <p>【行事】吹田市民劇場、吹田市民文化祭、市長杯(旗)体育大会ほか</p>

府内各市町村のパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明制度の導入時期及び制度と連動している主な事業の一覧

自治体名	制度名	導入時期	制度と連動している主な事業
吹田市	パートナーシップ宣誓証明制度	令和5年(2023年)4月1日	市営住宅の入居申込、病院での面会等
大阪府	パートナーシップ宣誓証明制度	令和2年(2020年)1月22日	府営住宅の入居申込、病院での面会等
大阪市	パートナーシップ宣誓証明制度	平成30年(2018年)7月9日	市営住宅の入居申込、犯罪被害者等の支援、病院での面会等
	ファミリーシップ制度	令和4年(2022年)8月1日	
堺市	パートナーシップ宣誓制度	平成31年(2019年)4月1日	市営住宅の入居申込、犯罪被害者等の支援 空き家取得の費用補助
枚方市	パートナーシップ宣誓制度	平成31年(2019年)4月1日	市営住宅の入居申込、税証明書の発行、災害見舞金の申請
交野市	パートナーシップ宣誓制度	令和元年(2019年)11月22日	なし
大東市	パートナーシップ宣誓制度	令和元年(2019年)12月4日	市営住宅の入居申込、税証明書等の発行
富田林市	パートナーシップ宣誓証明制度	令和2年(2020年)7月1日	市営住宅の入居申込、自立支援医療費(精神通院医療)の支給 傷病者救急申搬送証明書の提出
	パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度	令和4年(2022年)7月1日	
貝塚市	パートナーシップ宣誓制度	令和2年(2020年)9月1日	市営住宅の入居申込、病院での面会等 若年層向けの定住促進補助金申請
茨木市	パートナーシップ宣誓制度	令和4年(2022年)7月1日	市営住宅の入居申込、税証明書の発行、災害見舞金等の申請
池田市	パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度	令和4年(2022年)11月1日	市営住宅の入居申込、結婚祝品利用券交付
松原市	パートナーシップ・ファミリーシップ制度	令和5年(2023年)5月1日	市営住宅の入居申込
泉佐野市	パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度	令和6年(2024年)1月1日	市営住宅の入居申込、犯罪被害者等の支援

困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(女性支援法)に係る取組

1 令和6年度(2024年度)の取組

- (1)女性支援法の施行とその内容についてホームページを通じて周知。合わせて、同ホームページで困難な問題を抱える女性が利用できる様々な相談窓口を包括的に紹介する。
- (2)女性支援法で定める関係機関が参加する吹田市DV防止ネットワーク会議を活用し、情報の共有や連携の強化を図る。
- (3)大阪府が設置する女性相談支援センターの対応状況やすいたストップDVステーション及び男女共同参画センターの各種相談事業に寄せられる相談からニーズの分析を行い、専門の支援員の配置等、必要な支援体制の検討を行う。
- (4)個別の相談があった場合には、内容に応じた市の相談機関で対応するとともに、必要に応じて大阪府が設置する女性相談支援センターと連携を図る。

2 基本計画の策定

大阪府の基本計画及び施策、他市の取組等を参考に本市が行う具体的な施策を決定し、すいた男女共同参画プランの策定期間に合わせて一体の計画として策定を予定。

吹田市情報発信プラザに係る定期建物賃貸借契約の概要、更新理由・根拠及び過去 3 年間の事業実績

1 契約更新時の更新理由

(1) 定期建物賃貸借契約

No.	期間	契約の相手方	設置、更新理由
1	平成 27 年 (2015 年) 11 月 17 日 ～令和 3 年 (2021 年) 10 月 31 日 【6 年契約 (入居条件による)】	三井不動産株式会社	市内最大の集客施設内に店舗を構えることで、市内外への観光情報及び都市魅力の発信を強化するとともに都市型観光施策をより一層推進するため、JR 吹田駅前より移転する。
2	令和 3 年 (2021 年) 11 月 1 日 ～令和 10 年 (2028 年) 1 月 14 日 【6 年契約 (入居条件による)】		市内最大の集客施設内という好立地を活かし、開設以来 160 万人を超える来場者に本市の様々な都市魅力を発信できたことを踏まえ、引き続き民間事業者による都市魅力の効果的な発信を行う。

・設置場所：大阪府吹田市千里万博公園 2-1 エキスポシティ 1 階

・広 さ：70.00 m² (21.17 坪)

・特記事項：【共用部分の使用】 賃借人は賃貸人に本施設のイベントスペース等の使用要望を申し出ることができる。

(2) 運営委託契約

No.	期間	契約の相手方	更新理由
1	平成 27 年 (2015 年) 10 月 26 日 ～令和 3 年 (2021 年) 10 月 31 日 【1 年契約・随意契約 2 号該当】	一般社団法人吹田にぎわい観光協会	設立の経緯や活動の趣旨目的を勘案した上で、市との緊密な連携のもと相互の役割を補完し、地域の特性を活かした観光振興事業の企画推進が可能。
2	令和 3 年 (2021 年) 11 月 1 日 ～令和 6 年 (2024 年) 10 月 31 日 【3 年契約・プロポーザル】	近畿日本ツーリスト株式会社西日本支社 法人営業部	令和 3 年度に観光協会が解散することから公募型プロポーザルを実施。企画提案書及びプレゼンテーション等を審査し、事業者を選定。

(1)

2 吹田市情報発信プラザにおける過去3年間の事業実績

(1) 吹田市情報発信プラザ運営業務概要

- ア 吹田市情報発信プラザの管理運営
- イ 都市魅力の発掘、展示・イベントの企画及び実施
- ウ 吹田まち案内人との連携等（阪急沿線観光あるき）
- エ 情報発信
- オ 物販事業

(2) 各年度の事業実績

年度	来訪者数	展示等フェア	イベント	まち案内	X, Instagram 発信	物販売上
令和3年度（～10月） （2021年度）	81,501人	5回	—	—	—	1,690,326円
（11月～）	92,633人	3回	店内リニューアル 店内：壁面絵画ライブイベント	1回	24回	1,112,328円
令和4年度 （2022年度）	251,846人	11回	店内：壁面絵画描き替え2名 光の広場：ライブイベント 空の広場：すいたスプラッシュパーティー	3回	73回	4,187,076円
令和5年度 （2023年度）	121,476人 （推計値）	10回	店内：壁面絵画描き替え2名 光の広場：吹田市ゆるキャラ総選挙2024 空の広場：すいたスプラッシュパーティー	2回	125回 （1月末時点）	3,023,348円 （1月末時点）

※令和3年4月25日から5月31日までの間と令和4年2月1日から3月16日までの間は臨時休業。

文化振興事業等における奨励金に関する近隣他市の状況

	吹田市	豊中市	池田市	高槻市	
内容	<p>令和5年度(2023年度) (スポーツのみ・交通費助成)</p> <p>全国大会(近畿圏外):6千円 (小学生は3千円)</p> <p>全国大会(近畿圏内):2千円 (小学生は1千円)</p> <p>令和4年度実績 27件/82人/463,180円</p>	<p>令和6年度(2024年度)以降 (奨励金の創設)</p> <p>【文化・スポーツ共通】 個人 国際大会(国外開催):2万円 (国内開催):1万円 全国大会(近畿以外開催):1万円 (近畿開催):5千円</p> <p>団体 国際大会(国外開催):20万円 (国内開催):10万円 全国大会(近畿以外開催):10万円 (近畿開催):5万円 ※団体:10人以上</p> <p>令和6年度当初予算 文化:50万円 スポーツ:100万円</p>	<p>【文化】 個人 全国・国際大会:1万円</p> <p>団体 全国・国際大会:1人当たり1万円 ※上限10万円</p> <p>【スポーツ】 個人 国際大会:2万円 全国大会:1万円</p> <p>団体 国際大会:20万円 全国大会:10万円</p>	<p>【文化・スポーツ共通】 個人 オリンピック/パラリンピック:5万円 国際大会:1万円 全国大会:5千円</p> <p>団体 オリンピック/パラリンピック:25万円 国際大会:5万円 全国大会:3万円</p>	<p>【文化・スポーツ共通】 個人 オリンピック等:2万円 国際大会:1万円 全国大会:1万円</p> <p>団体 オリンピック等:3万円 国際大会:2万円 全国大会:2万円</p>

	茨木市	箕面市	摂津市	尼崎市
内容	<p>【文化・スポーツ共通】 個人 国際大会:3万円 全国大会:1万円</p> <p>団体 国際大会:5万円 全国大会:3万円</p>	<p>【文化・スポーツ共通】 (原則25歳以下) 個人 国際大会:10万円 全国大会:2万円</p> <p>団体 国際大会:30万円 全国大会:5万円</p>	<p>【文化・スポーツ共通】 個人 国際大会:2万円 全国大会:1万円</p> <p>団体2名 国際大会:4万円 全国大会:2万円</p> <p>団体3名以上 国際大会:6万円 全国大会:3万円</p>	<p>【スポーツ】 国際大会 オリンピック等:10万円 アジア大会等:6万円 その他の大会:2万円 ※団体は30万円が上限</p> <p>全国大会/大学生以下:3千円~5千円 近畿大会/定時制高校のみ:2千円</p>

吹田市情報発信プラザ閉鎖に伴う経費比較及び来訪者数推移

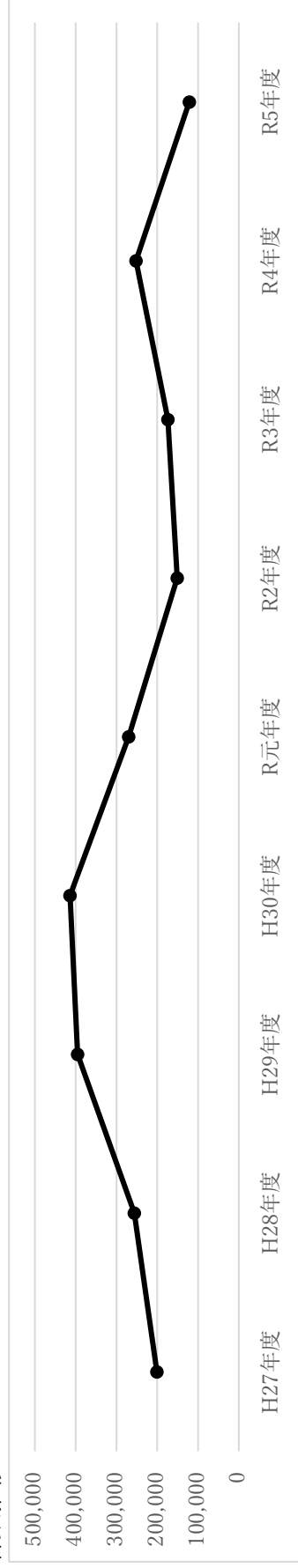
1 経費比較

(単位：千円)

No	契約期間	内容	運営等 委託料	土地家屋 借上料等	施設管理 負担金	建物等 修繕費	什器撤去等費用 (撤去時)	現状復旧費用等 (撤去時)	解約金 (中途解約時)	合計
1	令和6年(2024年)4月1日 ~同年11月末		15,345	4,009	739	0	2,200	5,078	3,520	30,891
2	令和6年(2024年)4月1日 ~令和10年(2028年)1月14日		99,854	21,544	4,199	2,200	2,200	5,078	0	135,075
差額(1-2)			▲84,509	▲17,535	▲3,460	▲2,200	0	0	3,520	▲104,184

※令和6年1月時点での物価状況を前提

2 来訪者数推移



(単位：人)

	平成27年度 (2015年)	平成28年度 (2016年)	平成29年度 (2017年)	平成30年度 (2018年)	令和元年度 (2019年)	令和2年度 (2020年)	令和3年度 (2021年)	令和4年度 (2022年)	令和5年度 (2023年)
来訪者数	200,536	255,867	395,393	413,818	270,037	151,164	174,134	251,846	121,476

※平成27年度は11月以降の数値、令和5年度は推計値(1~3月分を4~12月の平均前年比率52%で計算)

※令和元年度に新型コロナウイルス感染症流行、令和2年度に2か月臨時休業・営業時間短縮、令和3年度に合計約3か月臨時休業

令和6年度（2024年度）新規・拡充事業における検討経過及び根拠となる行政計画

事業	拡充内容	理由	検討経過
1 学校規模適正化に伴う通 学路の安全対策の実施	新通学路に設置する防犯カメ ラリース料及び電気代、防犯 啓発看板	山田第五小学校及び山田第三 小学校の統合に際し、新通学 路を設置することで児童の安 全面に配慮するため	令和5年（2023年）4月中旬 室内協議、関係室課協議 通学路合同点検 9月5日 9月15日 9月29日 10月中旬 令和6年（2024年）1月5日 1月29日 大阪府防犯設備協会の防犯診断 実施計画・予算要求 実施計画・予算協議 実施計画の決定 予算の決定
根拠となる行政計画			
吹田市学校規模適正化実施計画（第2期）（5～6ページ）			
2 医療的ケアに係る運営会 議の設置	学校医療的ケア検討会議に指 導医1名を配置	学校医療的ケア検討会議に指 導医を配置することで、医療 的ケアの実施に係る事項等の 安全性を検討するため	令和5年（2023年）8月下旬 9月29日 10月中旬 12月19日 令和6年（2024年）1月29日 部内協議 実施計画・予算要求 実施計画・予算協議 実施計画の決定 予算の決定
根拠となる行政計画			
学校における医療的ケアの今後の対応について（平成31年3月20日 30文科初第17669号 文部科 学省初等中等教育局長通知 別添） 3. 教育委員会における管理体制の在り方 （1）総括的な管理体制の整備 6ページ			
3 放課後キッズスペース運 営業務	業務責任者を1名から2名以 上に増員	保護者対応やトラブル対応の 状況に併せて安定した運営を 行うため	令和5年（2023年）8月 9月29日 10月中旬 12月19日 令和6年（2024年）1月29日 部内協議 実施計画・予算要求 実施計画・予算協議 実施計画の決定 予算の決定
根拠となる行政計画			
(1) 吹田市第4次総合計画（55ページ） (2) 第2期吹田市子ども・子育て支援事業計画（118ページ）			
放課後子ども育成室			

令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧

No	受付日	要望	回答日	回答	所管室課
1	6月23日	災害時の避難所である小学校の体育館の冷暖房、全てのトイレの洋式化を速やかに実施すること。整備率を明らかにすること。	7月26日	小学校の体育館の空調設備については、現在未整備のため令和7年度未までの全校整備に向けて、事業を進めています。トイレについては、優先度の高いものから、限りある予算の範囲で洋式化を進めています。なお、小学校のトイレの洋式化率については66.5%です。	学校管理課
2	10月10日	安全で快適な保育所・幼稚園・こども園や学校にしてください。（老朽校舎の改修、大規模校の解消、トイレ・遊具の改修等）警備員の配置を引き続き行ってください。	11月7日	児童・生徒の安全で快適な学習環境を整備するため、小・中学校の校舎については大規模改修工事を平成28年度から令和7年度までの予定で計画的に実施しています。また、トイレについては、リニューアル工事を平成28年度から令和2年度に実施しました。未改修のトイレについては、今後も検討していきます。設置されている遊具については、教職員等による日常的な安全点検に加えて、令和3年度に遊具に関する安全基準に基づき、専門的な知見・知識を有する事業者による安全点検を実施し、使用中止など不具合が多く確認された小学校遊具については、令和4年度から令和5年度にかけて、整備することによって児童が安全安心に利用できる環境を整えています。警備員の配置については、学校園における子供たちの安全安心の確保のために引き続き行っていきます。	学校管理課

令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧

No	受付日	要望	回答日	回答	所管室課
3	11月20日	消費税率引き上げ、物価高騰、児童生徒の増加に見合った学校予算にしてください。避難場所としての学校および市民体育館などの空調設備、エレベーターなどの設置を進めてください。	12月14日	学校の配分予算は、校長の裁量で科目ごととの積算や振り分けを行い、計画的に執行しています。今後、学校からの相談には丁寧に対応し、必要な予算の確保に努めていきます。小・中学校の体育館の空調設備については、令和7年度末までに全校に整備する予定です。学校施設のエレベーターにつきましては、現在、学校生活を送る上で必要となる児童・生徒が入学することとなった場合に、計画的に整備を進めている状況です。体育館が避難階にない学校については、災害時には、各避難者の状況に配慮しながら、避難場所を体育館のみで限定することなく、入り口やトイレに近い教室等を使用するなどして柔軟な対応をしています。また、誰もが使いやすい学校施設となるよう、エレベーターの設置も含めたバリアフリー化に関する計画を検討しています。	学校管理課
4	10月10日	不登校・貧困・虐待問題などに対応する子ども支援の専門職であるスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの増員を行い、常勤化など体制と待遇の改善をすすめることにも、不登校・登校拒否の子どもに対する施策（教職員加配、居場所・学びの場の確保、教育相談等）を充実させてください。	11月7日	教育センターでは、不登校児童・生徒の教育相談を当センターへの来所や電話による相談のほか、小学校に教育相談員の派遣を行っており、相談員の増員については検討中です。中学校には府からスクールカウンセラーが派遣されていますが、小学校に派遣している本市相談員と合同の連絡会を開催するなど連携を図っています。また、教育センターでは、教育相談の一環として不登校児童・生徒支援事業を実施しており、教育支援教室「光の森」「学びの森」を開室しています。各教室では、臨床心理士の資格を有する相談員、教員経験のある支援員に加え、地域の学生ボランティアを活用しながら人とながる力や自分に対する自信を育み、児童・生徒の学校復帰や社会的自立を支援しています。来年度は、これら2つの教育支援教室を統合した新たな教育支援教室を開室する予定であり、支援内容を充実させるとともに、教員多員の不登校児童・生徒を支援できるように、人員の増員を目指しています。	教育センター

令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧

No	受付日	要望	回答日	回答	所管室課
5	12月5日	深刻化する子供の貧困、虐待、不登校、自死等への対策として、スクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置拡充を行うこと。また、SC、SSWの十分な人材確保に向けた養成・育成に取り組むこと。	1月12日	スクールカウンセラー（出張教育相談員）の配置拡充に向け、関係室課と連携し、検討を進めています。	教育センター

令和5年度(2023年度) 小学校 学級数・教職員数一覧(令和5年5月1日現在)

学校名	学級数(単位:クラス)			教職員数(単位:人)						
	通常	支援	合計	※		定数・加配の内訳		養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員
				定数	加配	校長 教頭	教諭等 (内:講師)			
吹田第一小	10	6	16	20	1	2	19(1)	1		1
吹田第二小	12	9	21	25	3	2	26(3)	1		1
吹田第三小	15	7	22	27	3	2	28(4)	1		1
吹田東小	12	5	17	21	2	2	21(3)	1	1	1
吹田南小	25	12	37	43	5	2	46(4)	2	1	2
吹田第六小	10	5	15	19	2	2	19(1)	1		1
千里第一小	25	7	32	37	4	2	39(6)	1	1	2
千里第二小	31	9	40	46	4	2	48(4)	2	1	2
千里第三小	31	9	40	46	4	2	48(6)	2	1	2
千里新田小	25	6	31	36	3	2	37(4)	1	1	2
佐井寺小	18	10	28	33	2	2	33(3)	1		2
東佐井寺小	15	7	22	27	4	2	29(4)	1		1
岸部第一小	10	3	13	17	6	2	21(3)	1		1
岸部第二小	18	8	26	31	4	2	33(4)	1	1	1
豊津第一小	29	10	39	45	6	2	49(7)	2	1	2
豊津第二小	16	7	23	28	1	2	27(5)	1		1
江坂大池小	15	6	21	25	2	2	25(3)	1	1	1
山手小	16	8	24	29	1	2	28(2)	1	1	1
片山小	26	11	37	43	5	2	46(4)	2	1	2
山田第一小	16	9	25	30	1	2	29(2)	1		1
山田第二小	16	8	24	29	4	2	31(1)	1		1
山田第三小	11	5	16	20	3	2	21(2)	1	1	1
山田第五小	6	5	11	14	1	2	13(2)	1		1
東山田小	27	13	40	46	5	2	49(6)	2	1	2
南山田小	26	10	36	42	5	2	45(2)	2	1	2
西山田小	13	6	19	23	1	2	22(1)	1	1	1
北山田小	16	6	22	27	2	2	27(3)	1	1	1
千里丘北小	28	9	37	43	3	2	44(3)	2	1	2
佐竹台小	22	10	32	37	3	2	38(2)	1	1	2
高野台小	10	5	15	19	3	2	20(1)	1		1
津雲台小	19	8	27	32	2	2	32(4)	1	1	2
古江台小	20	8	28	33	3	2	34(5)	1	1	2
藤白台小	25	9	34	39	4	2	41(5)	1	1	2
青山台小	10	4	14	18	2	2	18(3)	1		1
桃山台小	22	8	30	35	2	2	35(5)	1	1	2
千里たけみ小	12	5	17	21	4	2	23(1)	1	1	1
合計	658	273	931	1106	110	72	1144(119)	44	23	52

※ 定数及び加配は、校長・教頭・教諭等(首席・指導教諭・教諭)

(1)

令和6年度(2024年度) 小学校 学級数・教職員数見込み一覧(令和6年2月1日現在)

学校名	学級数(単位:クラス)			教職員数(単位:人)						
	通常 ※1	支援	合計	※2		定数・加配の内訳		養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員
				定数	加配 ※3	校長 教頭	教諭等 (内:講師)			
吹田第一小	11	6	17	21	1	2	20	1		1
吹田第二小	12	9	21	25	3	2	26	1		1
吹田第三小	15	7	22	27	3	2	28	1		1
吹田東小	12	5	17	21	2	2	21	1	1	1
吹田南小	25	10	35	40	4	2	42	2	1	2
吹田第六小	11	5	16	20	2	2	20	1		1
千里第一小	23	8	31	36	3	2	37	1	1	2
千里第二小	30	13	43	49	3	2	50	2	1	2
千里第三小	33	9	42	48	3	2	49	2	1	2
千里新田小	24	6	30	35	2	2	35	1	1	2
佐井寺小	18	10	28	33	1	2	32	1		2
東佐井寺小	15	8	23	28	4	2	30	1		1
岸部第一小	11	3	14	18	6	2	22	1		1
岸部第二小	16	8	24	29	4	2	31	1	1	1
豊津第一小	28	10	38	44	5	2	47	2	1	2
豊津第二小	14	7	21	25	1	2	24	1		1
江坂大池小	13	5	18	22	2	2	22	1	1	1
山手小	17	6	23	28	1	2	27	1	1	1
片山小	25	11	36	42	4	2	44	2	1	2
山田第一小	18	10	28	33	1	2	32	1		2
山田第二小	17	7	24	29	4	2	31	1		1
山田第三小	11	6	17	21	3	2	22	1	1	1
山田第五小	6	5	11	14	1	2	13	1		1
東山田小	27	12	39	45	4	2	47	2	1	2
南山田小	25	8	33	38	5	2	41	2	1	2
西山田小	13	7	20	24	1	2	23	1	1	1
北山田小	15	6	21	25	2	2	25	1	1	1
千里丘北小	27	12	39	45	3	2	46	2	1	2
佐竹台小	21	10	31	36	3	2	37	1	1	2
高野台小	11	5	16	20	3	2	21	1		1
津雲台小	18	9	27	32	2	2	32	1	1	2
古江台小	21	8	29	34	3	2	35	1	1	2
藤白台小	26	8	34	39	3	2	40	1	1	2
青山台小	11	4	15	19	2	2	19	1		1
桃山台小	22	7	29	34	2	2	34	1	1	2
千里たけみ小	12	6	18	22	4	2	24	1	1	1
合計	654	276	930	1101	100	72	1129	44	23	53

※1 学級数は、令和6年2月1日現在の在籍見込児童数より算出
 ※2 定数及び加配は、校長・教頭・教諭等(首席・指導教諭・教諭)
 ※3 加配は、令和5年度に準じて見込数を算出

(2)

令和5年度(2023年度) 中学校 学級数・教職員数一覧(令和5年5月1日現在)

学校名	学級数(単位:クラス)			教職員数(単位:人)						
	通常	支援	合計	※1		定数・加配の内訳		養護 教諭	栄養 教諭 ※2	事務 職員
				定数	加配	校長 教頭	教諭等 (内:講師)			
第一中	22	5	27	43	3	2	44(6)	2		2
第二中	11	4	15	25	7	2	29(5)	1		1
第三中	6	4	10	18	2	2	21(3)	1		1
第五中	9	4	13	22	5	2	25(6)	1		1
第六中	14	7	21	34	5	2	37(9)	1		2
片山中	18	5	23	37	4	2	39(5)	1		2
佐井寺中	15	6	21	34	2	2	34(9)	1		2
南千里中	12	3	15	25	3	2	26(6)	1		1
豊津中	18	5	23	37	6	2	41(6)	1		2
豊津西中	12	6	18	29	3	2	30(9)	1		1
山田中	18	5	23	37	4	2	39(5)	1		2
西山田中	10	3	13	22	4	2	24(6)	1		1
山田東中	12	5	17	28	2	2	28(2)	1		1
千里丘中	25	7	32	50	7	2	55(11)	2		2
高野台中	11	5	16	26	4	2	28(3)	1		1
青山台中	10	4	14	23	2	2	23(2)	1		1
竹見台中	10	3	13	22	3	2	23(5)	1	1	1
古江台中	12	6	18	29	3	2	30(4)	1	1	1
合計	245	87	332	541	69	36	576(102)	20	2	25

※1 定数及び加配は、校長・教頭・教諭等(首席・指導教諭・教諭)

※2 栄養教諭は「食の指導加配」

令和6年度(2024年度) 中学校 学級数・教職員数見込み一覧(令和6年2月1日現在)

学校名	学級数(単位:クラス)			教職員数(単位:人)						
	通常 ※1	支援	合計	※2		定数・加配の内訳		養護 教諭	栄養 教諭 ※4	事務 職員
				定数	加配 ※3	校長 教頭	教諭等			
第一中	23	4	27	43	2	2	43	2		2
第二中	11	4	15	25	7	2	30	1		1
第三中	6	4	10	18	2	2	18	1		1
第五中	9	4	13	22	5	2	25	1		1
第六中	14	7	21	34	4	2	36	1		2
片山中	20	4	24	38	3	2	39	1		2
佐井寺中	14	5	19	31	2	2	31	1		1
南千里中	12	3	15	25	3	2	26	1		1
豊津中	18	5	23	37	5	2	40	1		2
豊津西中	11	4	15	25	3	2	26	1		1
山田中	17	4	21	34	4	2	36	1		2
西山田中	9	3	12	21	4	2	23	1		1
山田東中	12	5	17	28	2	2	28	1		1
千里丘中	27	5	32	50	6	2	54	2		2
高野台中	12	6	18	29	3	2	30	1		1
青山台中	10	3	13	22	2	2	22	1		1
竹見台中	11	4	15	25	3	2	27	1	1	1
古江台中	12	4	16	26	3	2	28	1	1	1
合計	248	78	326	533	63	36	562	20	2	24

- ※1 学級数は、令和6年2月1日現在の在籍見込児童数より算出
- ※2 定数及び加配は、校長・教頭・教諭等(首席・指導教諭・教諭)
- ※3 加配は、令和5年度に準じて見込数を算出
- ※4 栄養教諭は「食の指導加配」

山五・山三小学校の統合に向けた予算及び実施事業等

No	室課名	予算(令和6年度一般会計)及び実施事業等の状況
1	教育未来創生室	(款)教育費 (項)小学校費 (目)小学校管理運営費 (事業)小学校管理事業 事業内容 小学校通学路安全対策 予算額 180千円 内訳 消耗品費 14,080円(啓発看板) 光熱水費 4,000円(防犯カメラ電気代) 使用料及び賃借料 161,000円(防犯カメラリース料)
2	学校管理課	(款)教育費 (項)小学校費 (目)小学校管理運営費 (事業)小学校管理事業 事業内容 引越し費用(備品等運搬業務) 予算額 5,742千円 内訳 通信運搬費 5,742,000円 (款)教育費 (項)小学校費 (目)小学校改修費 (事業)小学校改修事業 事業内容 統合に伴う物品対応及び環境整備(山田第三小学校の教室改修、トイレ改修設計、山田第五小学校の敷地通学路整備、空調設備移設業務) 予算額 61,562千円 内訳 消耗品費 3,511,728円(机、椅子等) 計画・設計等委託料 12,496,000円(トイレ改修設計) その他委託料 令和6年度(2024年度)0円 (令和7年度(2025年度)34,679,000円)※債務負担行為 (空調設備移設業務) 工事請負費 42,761,200円(教室改修・通学路整備) 備品購入費 2,792,116円(シューズボックス、スクールロッカー等)
3	保健給食室	(款)教育費 (項)保健体育費 (目)学校給食費 (事業)小学校給食事業 事業内容 給食室の備品購入 予算額 3,792千円 内訳 備品購入費 3,792,000円(回転釜、冷蔵庫、移動シンク)
4	教育センター	(款)教育費 (項)小学校費 (目)小学校管理運営費 (事業)小学校管理事業 事業内容 普通教室プロジェクタの設置 予算額 216千円 内訳 使用料及び賃借料 令和6年度(2024年度) 216,000円 (令和7年度(2025年度)～令和9年度(2027年度) 合計額 864,000円) ※長期継続契約

※教育未来創生室における加配講師や学校問題解決支援員の人的支援については、令和5年度と同様に継続して計上しています。

北摂各市及び府内各中核市における学校体育館空調設備
 目的外使用に関する費用徴収状況

令和6年(2024年)1月末現在

	空調整備状況 ○：整備済 △：整備中 ×：未整備	空調使用に伴う 費用徴収状況		方法	金額
		使用料 (算定根拠)	光熱費 実費相当分		
吹田市	△	徴収 (整備費) ※減免あり	徴収 予定 ※減免あり	原則、現地における キャッシュレス決済	630円/時間
A市	△ 一部整備済	—	徴収 ※減免なし	納入通知書	大アリーナ 1,350円/時間 小アリーナ 500円/時間
B市	○	徴収 (光熱費・関連 費用等) ※減免なし	—	プリペイドカード販売 (自動販売機又は担当課 窓口で直接収納)	30分使用4回分 3,000円
C市	△	検討中		—	—
D市	△	—	徴収 ※減免あり	プリペイドカード販売 (担当課窓口で直接収 納)	1,500円/時間
E市	○	—	徴収 ※減免なし	プリペイドカード販売 (担当課窓口で納入通知書 を交付)	小学校 1,500円/時間 中学校 2,500円/時間
F市	△ 一部整備済	徴収 (市前例) ※減免なし	—	納入通知書	100円/30分
G市	△	未定		—	—
H市	×	—		—	—
I市	△ 一部整備済	徴収 (整備費) ※減免あり	徴収 ※減免あり	担当課窓口で直接収納	午前(9時~12時) 1,500円 午後(13時~17時) 1,500円 夜間(18時~21時) 1,500円
J市	△ 一部整備済	徴収 (光熱費) ※減免なし	—	プリペイドカード販売 (自動販売機)	500円/時間

新しい教育支援教室に関する子供や保護者等からの意見及び人員体制、支援予定内容

1 新しい教育支援教室に関する子供や保護者等からの意見

(1)新しい教育支援教室に関する説明会(11月20日実施)におけるアンケートより(自由記述に記載されていた内容は主に以下の9項目)

項目	内容	項目	内容
定員	<ul style="list-style-type: none"> FAQの定員はあるのですか?と質問に「特に設けていません。ただし・・・」という回答でしたが、空間的な最大利用人数だけでも公表して頂きたいと思います。 	活動や支援の内容	<ul style="list-style-type: none"> 支援学級等市内公立小・中学生すべてが対象になること、また、教育支援教室に入室しからも、学校復帰を希望する場合、入室したまま登校できるのは本当に良いことだと思う。 対話で過ごし方の計画を立てるのは素晴らしいと思います。 ここで学習し、得意なことを伸ばしてほしいと願っています。 子供達がどんな分野に興味を持ち、学びたいと思っているのか、しっかり声を掛けてカリキュラムに反映して欲しいと思います。 「教育支援教室」という名前ではなく、「光の森」「学びの森」のような、親しみやすい名称があるといいなと思った。(子供たちから公募する等) 飯盒炊さんや餅つき大会などのオンライン行事、メタバース参加のオンライン行事については、支援教室内の利用者に限らず、すべての不登校状態にある児童生徒が参加できるようになれば良いなと思った。 ICTの活用で子どもが本音を言えるのか疑問です。様々な経験や思いがあるスタッフがしっかりとバックアップし、子ども達に寄り添いながらICTも活用するということのような話が聞きたかったです。 悩んでいる保護者、子供へのサポートもあるといいです。
人員体制	<ul style="list-style-type: none"> フリースタイルや自宅で過ごしていた児童が利用を希望した時にきちんと受け入れられる体制の構築を望みます。 子供が学校に行けない理由は多様なので、対応していただくスタッフの体制を充実させる必要があると思います。 スタッフの人材確保やその方々への研修等を充実させてほしい。 	施設・環境設定	<ul style="list-style-type: none"> 「多様性」のキーワードのもと、よい環境設定になると感じました。 不登校が増えている中で、施設の数が少な過ぎます。いろんなエリアに不登校の子達に寄り添った場所の提供をお願いしたいです。 感覚過敏のある子供です。特に聴覚過敏がひどく、日常走っている救急車両の音も嫌がります。消防署の上で、ガラス張りなので心配です。 現状は教育支援教室の案内が積極的に行なわれていないように感じています。学校現場では不登校への理解が不十分だと感じており、その理解が及んでいない学校現場の判断で情報提供がされていて、こちらの希望する支援とタイミングが合わなかったり、情報量に格差があったりすると感じます。今後は、保護者側が必要な時に必要な支援資源と繋がれるように、直接保護者に届くような積極的な情報提供をご検討いただきたいと思います。
申し込み手続き	<ul style="list-style-type: none"> 自由度があり、駅から近く、支援学級在籍児童・生徒も利用可能な魅力的な部分がある分、殺到した時の入室決定の優先順位はあるのか、また、低学年も受け入れてもらえるのか知りたい。 「学校復帰を目指すのではなく社会的自立を目指す」とのことですが、「学校復帰を考えることは不安でできないが、同年代の友達と交流したい」場合、申し込めるのでしょうか。 年度の途中から入室は可能か知りたいです。 入室を希望しても入れない可能性もあるのか。 	情報発信	
入室できなかった際の対応	<ul style="list-style-type: none"> 登室に気持ちよく動く、家から出る、新しい場所に挑戦することは、不登校児にとっても大きな一歩です。気持ちよく動いた時に不可になると辛いです。 魅力的な分、希望者が殺到し、入室できなかつた場合、学校外で受けられる公的な支援はなくなるのでは?入室できなかつた場合の支援方法もご検討いただきたいです。 		
見学及び体験の機会	<ul style="list-style-type: none"> 入室希望を出す前に見学や体験できる日があるといいです。 実際に申し込みをしても子供が通えるかわからないので、体験入室等があればありがたいです。 		
登室方法	<ul style="list-style-type: none"> 自分の子どもが行けるとは思いませんでした。理由は、通室が難しいこと、親の送り迎えを前提に考えていると思えること。働いていたら、どうやって送り迎えをするのか。通室できたとして、送り迎えやバス代などの交通費が負担になること。 		

(2)「光の森」「学びの森」入室児童・生徒からの主な質問

・途中で登室して、途中で帰ってもいいですか。 ・私服でもいいですか。 ・休憩できる場所はありませんか。 ・自分の机はありませんか。 ・掃除はありますか。 ・楽器はどうなりますか。 ・一緒に勉強したいフレンドやスタッフを指名してもいいですか。 ・誰もいない部屋はありませんか。 ・時間割はありませんか。

2 人員体制

年度	令和5年度(2023年度)まで	令和6年度(2024年度)(予定)
職種	「光の森」学びの森 (人)	新しい教育新教室 (人)
支援員(元学校管理職)	2	2
指導員(教員免許所有者)	1	4
相談員(臨床心理士・公認心理師)	3	3

※上記は会計年度任用職員。全体を統括するのは担当指導主事。

※上記以外に有償ボランティアのフレンドも活動している。(令和5年度(2023年度)のフレンド登録者数は39名)

3 支援予定内容

(1)新しい教育支援教室における取組や支援の軸足となるもの

- ①ビジョン…「多様性が感じられる空間」
 - ②コンセプト…「誰一人取り残されない」「孤立・孤独を感じない」「自分らしさを発揮できる」
- (2)上記を達成するための具体的な取組
- ①支援の3本柱…「つながり支援」「まなび支援」 ※支援の具体的な内容は下表
 - ②土台となる教育…「いじめ予防授業」「デジタル・シティズンシップ教育」
 - ③相談体制の充実…「保護者セミナー」「面談」

(3)支援の3本柱の内容

まなび支援	つながり支援	こころ支援
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の定着 ・学校の教材だけでなく、オンライン学習ツールなどを活用する ○課題解決学習 ・一人ひとりの児童・生徒の興味や関心、疑問に対して、自ら問いを立て、追究して学ぶことができるように環境を設定する ○体験活動 ・大学や企業等の社会資源を活用し、児童・生徒が様々な体験活動を選択できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童・生徒が、様々なことを経験すると共に多様な他者との交流を通して人とのつながりを感じることができ、機会を提供する。 ・体験活動をこれまで以上に豊かなものになるよう充実させる。 ○児童・生徒が、他者と空間や時間を共有できる支援を行う。 ・オンラインを活用する。(メタバース等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察アプリを活用して児童・生徒の心身の状態を把握し、メンタルヘルスアセスメントハンドブックを用い、適切な支援を行う ・教育相談員が入室児童・生徒に対して定期的な面談を行う ・児童・生徒に関わるスタッフへの研修も実施し、効果的な支援の実現を図る
<p>対話を通して児童・生徒自身が活動時間、内容、場所を決める</p> <p>・日常的に教育相談員等のスタッフが児童・生徒の活動の様子を見取り、支援プログラムを作成してきめ細かな支援を行う</p>		



(11月20日実施 新しい教育支援教室に関する説明会資料より)

システム導入前後の学校給食の献立作成に関する職員体制と事務内容（小学校）

	小学校							
	職員体制（人）	職員体制			所用時間			
		のべ人数（人）			のべ時間（時間）			
		導入前	導入後	差	導入前	導入後	差	
1	献立作成	栄養教諭（4）	16	16	0	112	56	56
2	献立検討会議 （原案確定会議）	栄養教諭（23） 保健給食室 栄養士（4）	27	27	0	108	108	0
3	献立作成会議 （献立決定会議）	学校長（2） 食育担当教諭（3） 調理員（3） 栄養教諭（4） 保健給食室職員 （栄養士含む）（7）	19	19	0	19	1	18
4	物資選定 （準備・事後処理）	保健給食室 栄養士（4） 栄養教諭（5）	46	28	18	83	41	42
5	物資選定会議	学校長（1） 調理員（1） 栄養教諭（3+5） 保健給食室職員 （栄養士含む）（5）	48	48	0	63	63	0
6	家庭用予定献立表	保健給食室 栄養士（3）	8	6	2	12	6	6
7	アレルギー確認用 予定献立表	保健給食室 栄養士（4）	9	5	4	20	5	15
8	食数確定	保健給食室職員（2）	8	8	0	40	12	28
9	物資発注	保健給食室 栄養士（2）	24	11	13	132	40	92
10	調理指示書	保健給食室 栄養士（4） 栄養教諭（4）	9	7	2	15	7	8
11	残食・残乳調査入力	保健給食室 栄養士（2）	2	2	0	14	10	4
12	献立反省	栄養教諭（23） 調理員（21） 保健給食室 栄養士（4） 献立作成会議 委員（19）	62	58	4	62	58	4
	合計		278	235	43	680	407	273

システム導入前後の学校給食の献立作成に関する職員体制と事務内容（中学校）

	中学校						
	職員体制（人）	職員体制			所用時間		
		のべ人数（人）			のべ時間（時間）		
		導入前	導入後	差	導入前	導入後	差
1 献立作成	栄養教諭（2） 保健給食室職員 （栄養士含む）（2）	80	27	53	280	135	145
2 献立作成会議 （献立決定会議）	学校長（1） 教頭（1） 栄養教諭（2） 学校教職員（3） 委託事業者（4） 保健給食室職員 （栄養士含む）（6）	17	17	0	1	1	0
3 家庭用献立表	保健給食室 栄養士（2）	2	2	0	22	4	18
4 食数確定	保健給食室職員 （栄養士含む）（2）	2	2	0	14	4	10
5 物資発注	保健給食室 栄養士（2）	3	2	1	16	6	10
6 調理指示書	保健給食室 栄養士（2）		2	-2		4	-4
7 残食・残乳調査入力	保健給食室 栄養士（1）	1	1	0	2	2	0
8 献立反省	栄養教諭（2） 保健給食室職員 （栄養士含む）（2）	4	4	0	12	12	0
	合計	109	57	52	347	168	179

学校図書に係る資料購入費(当初予算額)の推移
(平成30年度(2018年度)～令和6年度(2024年度))

(単位:円)

年 度	小学校	中学校	合計
平成30年度 (2018年度)	10,436,000	4,310,000	14,746,000
令和元年度 (2019年度)	10,752,000	4,385,000	15,137,000
令和2年度 (2020年度)	11,119,000	4,025,000	15,144,000
令和3年度 (2021年度)	9,966,000	3,970,000	13,936,000
令和4年度 (2022年度)	10,369,000	3,930,000	14,299,000
令和5年度 (2023年度)	10,266,000	3,630,000	13,896,000
令和6年度 (2024年度)	11,138,000	3,550,000	14,688,000

過去5年間の小・中学校の不登校児童・生徒数の推移

(単位：人)

	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度※ (2023年度)
小学校	175	190	274	315	296
中学校	345	359	434	486	493
合計	520	549	708	801	789

※令和5年12月22日現在の人数

※不登校児童・生徒数は、年間30日以上欠席のものを計上

過去5年間の小・中学校の支援学級、通級指導教室の設置数と児童・生徒数の推移

1 支援学級の設置数と児童・生徒数の推移 (各年度5月1日時点)

		令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
設置数	小	209学級	234学級	247学級	267学級	274学級
	中	70学級	77学級	80学級	88学級	88学級
	合計	279学級	311学級	327学級	355学級	362学級
児童・生徒数	小	1,163人	1,292人	1,407人	1,587人	1,628人
	中	340人	364人	402人	462人	486人
	合計	1,503人	1,656人	1,809人	2,049人	2,114人

2 通級指導教室の設置数と児童・生徒数の推移 (各年度5月1日時点)

		令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
設置数	小	9教室	10教室	10教室	12教室	17教室
	中	3教室	3教室	3教室	4教室	5教室
	合計	12教室	13教室	13教室	16教室	22教室
児童・生徒数	小	109人	115人	116人	148人	158人
	中	31人	39人	42人	30人	39人
	合計	140人	154人	158人	178人	197人

不登校児童・生徒支援事業の詳細

1 教育支援教室

年度	令和5年度(2023年度)まで		令和6年度(2024年度)から
名称	光の森	学びの森	新しい教育支援教室
目的	不登校児童・生徒の社会的自立に向けた支援		不登校児童・生徒の社会的自立に向けた支援
対象	吹田市立小・中学校 通常学級在籍児童・生徒		吹田市立小・中学校に在籍するすべての児童・生徒
活動場所	自然体験交流センター(北千里)	竹見台多目的施設(南千里)	吹田市総合防災センター(DRC Suita) 8階 ※ICTの活用により自宅等からの参加も可能となる予定
活動内容 と 支援	(小集団での活動が中心) ・学習活動 小集団学習、自主学習、 体験活動 ・自主活動	(個別対応が中心) ・学習活動 自主学習、体験活動 ・自主活動	◎対話を通して児童・生徒自身が活動時間、内容、場所を決める ◎支援の3本柱 ・まなび支援 …基礎学習 ※オンライン学習ツールも活用予定 課題解決学習、体験活動 ・つながり支援…体験活動 ※オンラインの活用 ・ころ支援 …健康観察アプリを活用して児童・生徒の心身の状態を把握し、メンタルヘルスアセスメントハンドブックを用い、適切な支援を行う 相談員の面談 ※児童・生徒の一人ひとりの状況をアセスメントし、作成した支援プログラムに基づいて支援を行う
保護者支援	・相談員の面談 ※児童・生徒の一人ひとりの状況をアセスメントし、作成した支援プログラムに基づいて支援を行う		・相談員の面談 ・保護者向けセミナー(予定) ※児童・生徒の一人ひとりの状況をアセスメントし、作成した支援プログラムに基づいて支援を行う
スタッフ	・不登校児童・生徒支援員2名(光の森、学びの森 各1名) ・不登校児童・生徒指導員1名 ・相談員3名 ※指導主事等による研修を実施 ※上記は会計年度任用職員(全体を統括するのは担当指導主事) ※上記以外に有償ボランティアのフレンドも活動している		・不登校児童・生徒支援員2名 ・不登校児童・生徒指導員4名(予定) ・相談員3名 ※定期的に外部講師を招聘した研修を実施(予定) ※指導主事等による研修を実施 ※上記は会計年度任用職員(全体を統括するのは担当指導主事) ※上記以外に有償ボランティアのフレンドも活動予定

ICTの活用により、対象や空間、活動等を拡張、充実させ、より一層一人ひとりの子供の成長を支援

(1)

2 家庭訪問活動

外出することが困難な児童・生徒に対して、週1回程度の家庭訪問を行い、1対1の人間関係を深め、学校への登校や教育支援教室への登室等につなげ、当該児童・生徒の社会的自立を支援している。令和6年度以降も継続する予定。

3 校内教育支援教室

(1) 令和5年度(2023年度)校内教育支援教室の設置状況及び取組について
(校内教育支援教室の設置状況)

	常設	必要に応じて	合計
小学校	14校	22校	36校
中学校	15校	3校	18校
合計	29校	25校	54校

(大阪府の不登校等対策支援事業実施校での取組) 小学校1校

・校内教育支援教室の新設及び環境整備 ・対象児童への対応 ・個別の学習支援 ・家庭訪問を行い、児童及び保護者との連携を密に図る

(2) 令和6年度(2024年度)教育活動支援事業における校内教育支援教室への居場所サポーター(会計年度任用職員)の配置について

小学校5校の校内教育支援教室に、教員免許状を所有する居場所サポーター(会計年度任用職員)を配置

(主な業務内容)

- 安心できる居場所づくり
 - ・子供からの相談及び困り感等のカウンセリング ・登校しづまり傾向のある子供との関係づくり ・友達とのつながりを支援
- 個別の学習支援
 - ・個々の目標設定と個に応じた教材作成 ・学習用端末を活用した学習支援 ・図工や習字等の活動支援
- 情緒面の配慮
 - ・通常学級や支援学級とは異なる居場所 ・個に応じた支援と見守り

令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧

No	受付日	要望	回答日	回答	所管室課
1	5月2日	指導員の配置及び設備の改善について	5月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員の配置については、引き続き人材確保に努めていく。 ・設備の改善については、緊急性、必要性を考慮し、優先順位の高いものから順次対応していく。 	放課後子ども育成室
2	8月1日	指導員の処遇及び設備の改善について	不明 (口頭)	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員の処遇については、今年度から初任給上げを行った。 ・設備の改善については、緊急性、必要性を考慮し、優先順位の高いものから順次対応していく。 	放課後子ども育成室
3	8月7日	千里山西3丁目の通称「五里山」の大規模宅地開発事業地公園又は隣接する生産緑地への道路に「旗振り通信跡地」案内板（碑）の設置を求める	9月1日	当該地域は、旗振り通信の中継地の一つと推定される歴史的に重要な地域と考えられ、現地の宅地造成工事等の完了後に、設置に向けて関係機関等と協議等の検討を行いたいと考えている。	文化財保護課
4	8月25日	指導員の処遇改善と配置基準・面積基準の改善について	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員の処遇については、今年度から初任給上げを行った。 ・配置基準・面積基準については、全ての育成室において、放課後児童クラブ運営指針に基づいた業務を遂行できるよう努めていく。 	放課後子ども育成室
5	10月10日	(1) 学校間の本の運搬も含めて連絡車の便を増やしてほしい (2) 指導員の欠員解消について	11月7日	<p>(1) 市立図書館と各小・中学校との連絡車については、継続して取り組む。</p> <p>(2) 引き続き指導員の人材確保に努めていく。</p>	(1) 中央図書館 (2) 放課後子ども育成室

令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧

No	受付日	要望	回答日	回答	所管室課
6	10月17日	指導員体制及び教室の確保について	10月27日	引き続き指導員の人材確保及び教室確保に取り組んでいく。	放課後子ども育成室
7	11月7日	指導員を確保した上での受入教室5教室の確保について	11月15日	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き指導員の人材確保に努めていく。 学校の教室不足もあり、5教室目を専用教室として確保することは困難だが、4教室の専用教室整備を維持していく。 	放課後子ども育成室
8	11月13日	待機児童の解消と4年生のキッズスクエアの利用について	12月8日	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き指導員の人材確保に努めていく。 キッズスクエアの利用については、対象となる全ての児童を受け入れられるよう取組を進めていく。 	放課後子ども育成室
9	11月20日	感染症対策に係る備品等の提供継続、フルタイムの指導員配置、公設公営での育成室運営、キッズスクエアではない育成室の整備について	12月14日	<ul style="list-style-type: none"> 各育成室にCO2測定器や消毒用アルコールを配備している。 指導員の任用の在り方について、課題等検討していく。 指導員の欠員解消策として業務委託を進めている。 キッズスクエアは、児童の安全な居場所を確保し、保護者が安心して就労等できる環境を整備するため、暫定的な取組として実施していく。 	放課後子ども育成室
10	12月1日	指導員の欠員解消及び設備の改修等について	1月17日	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き指導員の人材確保に努めていく。 設備の改修については、緊急性、必要性を考慮し、優先順位の高いものから順次対応していく。 	放課後子ども育成室

令和5年度（2023年度）に団体から出された要望書のうち令和6年度（2024年度）予算に関連する要望と市の回答一覧

No	受付日	要望	回答日	回答	所管室課
11	12月5日	指導員の処遇改善と開室時間の延長について	1月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・直営育成室の指導員については、今年度から初任給を上げるとともに、委託育成室においても、放課後児童支援員等処遇改善事業を実施。 ・委託育成室において、開室時間の延長を実施。 	放課後子ども育成室
12	1月12日	交付金を活用した常勤職員の配置について	1月18日 (口頭)	交付要綱がまだ定まっていないが、注視していくとともに、指導員の任用の在り方について、課題等検討していく。	放課後子ども育成室
13	1月15日	キッズスクエアの適切な運営と指導員欠員解消について	2月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズスクエアについては、適切な運営となるよう進めていく。 ・引き続き指導員の人材確保に努めていく。 	放課後子ども育成室

放課後キッズスクエアの実施状況及びスタッフの配置状況等

1 令和5年度（2023年度）放課後キッズスクエアの実施状況

No	放課後 キッズスクエア	登録人数 (4/1 時点)	実施内容
1	吹三	20 人	自主学習、室内・外遊び、ハロウィン・クリスマス会
2	南	2 人	自主学習、室内・外遊び（※4月末で閉鎖）
3	千一	13 人	自主学習、室内・外遊び、クリスマス会
4	千二	24 人	自主学習、室内・外遊び、クリスマス工作
5	千三	18 人	自主学習、室内・外遊び、クリスマス工作
6	千里新田	19 人	自主学習、室内・外遊び、環境学習（NP0）、クリスマス会
7	片山	2 人	自主学習、室内・外遊び、クリスマス会
8	東山田	38 人	自主学習、室内・外遊び、ハロウィン・クリスマス会
9	南山田	9 人	自主学習、室内・外遊び、クリスマス会
10	津雲台	9 人	自主学習、室内・外遊び（※11月以降利用児童なし）
	合計	154 人	

2 スタッフの配置状況

実施場所ごとにスタッフ（管理者）2人を配置し、うち1人は保育等の経験者を配置。

配置スタッフの保育等の経験は、小学校、保育所、学童、放課後等デイサービス等での勤務経験。また、教員免許や保育士等の資格保有者も在籍。

3 保護者との関係性（出席確認・連絡システムについて）

利用日申請、欠席申請、登室、降室の際の保護者の方への通知、事業者からの一斉お知らせ配信を行うことができるツールを導入。

4 令和6年度（2024年度）の予定

(1) 新たに開設する放課後キッズスクエア

豊一、豊二、古江台

(2) 令和5年度開設のうち、令和6年度は開設しない放課後キッズスクエア

千二、津雲台

留守家庭児童育成室における主要設備の改修等に係る検討状況

令和6年(2024年)2月20日現在

	育成室名	空調設備の更新(※1)	トイレの改修(※2)	畳の更新
1	吹一			
2	吹二	令和7年(2025年)夏までに更新	令和6年度(2024年度)改修	
3	吹三	令和6年(2024年)夏までに更新		
4	東	令和6年(2024年)夏までに更新	令和8年度(2026年度)以降の改修に向けて検討	
5	南			令和5年度(2023年度)中に更新
6	吹六			
7	千一	令和6年(2024年)夏までに更新	令和6年度(2024年度)設計 令和7年度(2025年度)改修予定	令和5年度(2023年度)中に更新
8	千二	令和6年(2024年)夏までに更新	令和6年度(2024年度)改修	令和5年度(2023年度)中に更新
9	千三			
10	千里新田			
11	佐井寺	令和6年(2024年)夏までに更新		
12	東佐井寺			
13	岸一			令和5年度(2023年度)中に更新
14	岸二	令和6年(2024年)夏までに更新		
15	豊一			
16	豊二	令和6年(2024年)夏までに更新	令和8年度(2026年度)以降の改修に向けて検討	令和6年度(2024年度)更新予定
17	江坂大池	令和7年(2025年)夏までに更新		
18	山手			
19	片山	令和6年(2024年)夏までに更新		令和5年度(2023年度)中に更新
20	山一			
21	山二			
22	山三	令和7年(2025年)夏までに更新		
23	山五			
24	東山田			
25	南山田	令和7年(2025年)夏までに更新		令和5年度(2023年度)中に更新
26	西山田			
27	北山田	令和7年(2025年)夏までに更新		令和5年度(2023年度)中に更新
28	千里丘北			
29	佐竹台			
30	高野台			
31	津雲台		令和6年度(2024年度)設計 令和7年度(2025年度)改修予定	
32	古江台			
33	藤白台			
34	青山台	令和6年(2024年)夏までに更新		令和5年度(2023年度)中に更新
35	桃山台			
36	千里たけみ			

※1 空調設備については、令和7年(2025年)夏までに学校と同程度の能力となるよう機器の更新を予定。
また、令和6年度(2024年度)から全育成室において空調設備の保守点検業務(定期清掃、点検等)を実施予定。

※2 学校施設内のトイレの改修については、学校教育予算において設計、工事を実施。

※3 上記以外にも育成室内の設備に不具合等が生じた際には、適宜、修繕や備品購入により対応。

令和4年度(2022年度) 国民年金事務費交付金の返還に係る補正予算について

1. 概要

令和4年度(2022年度)の国民年金事務費交付金について、令和4年(2022年)6月に概算の交付決定を受けていました。その後、令和5年度(2023年度)において、当該事業費の精算を行った結果、交付対象事業費が当初の見込みを下回ったことから、国に対して令和5年(2023年)8月に決算報告するとともに、交付金の精算に係る返還金について補正予算を計上するものです。

2. 予算額

(1)歳出予算 7,329 千円

令和5年度 一般会計

(款)民生費(項)国民年金費(目)国民年金費(大事業)還付事業(小事業)還付事業

節名称	予算額(千円)	説明等
償還金、利子及び割引料	7,329	国民年金事務費交付金の精算に係る返還金

(2)予算額の内訳

	今後所用見込額 (A)	予算現額 (B)	補正額 (C=B-A)
国民年金事務費交付金の精算に係る返還金	7,329 千円	0 千円	7,329 千円

過年度国庫支出金等返還金一覧（地域教育部所管分）

(款) 民生費（項）児童福祉費（目）児童福祉総務費

種別	補助金及び補助項目名称	予算額 (千円)	所管	返還理由
国庫支出金	子ども・子育て支援交付金 (うち放課後子ども育成室分)	6,275	放課後子ども育成室	令和4年度(2022年度)に概算交付を受けたが、実績報告により補助対象事業費が見込みを下回ったため、精算に伴い返還が生じるもの。
	子ども・子育て支援施設整備交付金	272		
	合 計	6,547		

